

平成30年度 経営協議会における学外委員からの意見とその対応

開催日	学外委員からの質疑・意見	その後の対応・検討状況
<p>平成29年度 第5回</p> <p>平成30.3.30 (金)</p>	<p>平成30年度国立大学法人愛知教育大学年度計画について</p> <p>○ 平成30年度の年度計画に附属教員の働き方に関わる取り組みは入っているのか。</p>	<p>取り組みには掲げてはいないが、現実には取り組んでおり、附属学校教員の長時間労働の改善を目的として、平成30年度に附属岡崎小学校と附属名古屋小学校を対象として、働き方改革を実施した。</p> <p>具体的には、教員の年間総在校時間数を昨年度より10%以上削減すること及びストレスチェックテストの数値を昨年度より5ポイント以上改善することを目標として掲げ、業務改善に向けた取組として、</p> <p>①小学校の校長の常勤化、②タイムカードの導入、③出退校時間を7時から21時までとする、④管理職による時間外勤務管理の徹底を図り、時間外勤務を削減する、等の取組を掲げ、業務の実態調査、分析、改善方策の提案などを行った。</p> <p>その結果、総在校時間数（4月から12月）については、岡崎小学校では8.1%、名古屋小学校では3.8%の削減となった。また、ストレスチェックテストの結果では、健康総合リスクで、岡崎小学校で△37ポイント、名古屋小学校で△23ポイントの改善が図られた。</p>